保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

公表: 令和 6年 3月 22日

事業所名 トーマス・ジュニア四街道教室 保護者等数(児童数) 21 回収数 16 割合 76 %

土本	771 H	トーマス・シューテ四旬退叙至	N OZ C	子致(儿里双) 21 凹収致	10 割合 /0 %0
		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されて いる	14	2			
	2	職員の配置数や専門性は適切である	15	1			
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置 などバリアフリー化の配慮が適切になされて いる	9	7			
適切な支援の提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されている	16			・良い点だけでなく課 題点も指摘・アドバイ スしてもらえる	今後もお子様のご様子を踏まえた アセスメントや計画を作成していき ます
	5	活動プログラム が固定化しないよう工夫されて いる	15	1		・食育など工夫されているように感じる	楽しいだけでなく学びや支援につ ながるプログラムを検討していきま す
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害の ない子どもと活動する機会がある	2	12	2		
保護者への説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な 説明がなされたか	14	2			
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、 子どもの発達の状況や課題について共通理解 ができている	15	1		・丁寧に対応してもら えている	送迎時だけでなく面談等の機会 なども活用しながらお子様への理 解を深めていきます
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言 等の支援が行われている	13	3		・良い点だけでなく課 題点も指摘・アドバイ スしてもらえる	上記同様、必要な際に支援でき るよう取り組んでいきます
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の 開催等により保護者同士の連携が支援されて いる	6	8	2		今後も、イベントだけでなく保護者 会の開催も行っていきます
	11)	子どもや保護者からの苦情について、対応の 体制を整備するとともに、子どもや保護者に 周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ 適切に対応している	13	3			
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達の ための配慮がなされている	14	2		・保護者とだけでなくスタッ フ間でも情報共有ができ ていると感じる	各種機会を通じて意思疎通を 図っていきます
	(3)	定期的に会報やホームページ等で、活動概要 や行事予定、連絡体制等の情報や業務に 関する自己評価の結果を子どもや保護者に 対して発信している	13	3			
	14)	個人情報に十分注意している	14	2			
非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染 症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・ 説明 されている	11	5			
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、 救出、その他必要な訓練が行われている	10	6			

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
満	17)	子どもは通所を楽しみにしている	15	1		・お友達との父流を楽 しんでいる	お子様が、まずは楽しんで通所し てもらえるように、今後とも支援を 継続していきます
足度	18	事業所の支援に満足している	16			・他事業所に関連する相談にも対応してくれた	お子様に対するだけではなく、必要時には保護者の方のご相談などにも対応できるよう支援を継続していきます

〇この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け放課後等 デイサービス自己評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。